

第 26 号様式（第 63 条関係）

令和元年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	鹿屋市吾平物産館
所在地	鹿屋市吾平町上名5318番地 4
指定管理者	名称： <u>有限会社 小僧寿し鹿屋</u> 代表者： <u>田嶋 光治</u> 住所： <u>鹿屋市川西町4263番地 3</u> 連絡先： <u>0994-43-0344</u>
モニタリングの実施経過	<ul style="list-style-type: none"> ●月例報告（毎月） ●事業決算の確認 ●現地調査 ●利用者アンケート ●その他（ご意見ポスの設置）
担当部課 （問合せ先）	農林商工部ふるさとPR課 電話0994-31-1121 内線3245

【モニタリングの総合評価】

周辺地域へ弁当を配達するなど、売り上げを伸ばす努力がなされていた。

3月には地域住民や周辺施設と連携したイベントの開催を予定していたが、新型コロナウイルスの影響で中止となった。

また、集客を見込んでいた吾平山上陵の花見シーズンが、緊急事態宣言と重なったこともあり、最終的には厳しい収支状況となった。

【今後の業務改善に向けた考え方】

《指定管理者が実施・検討する事項》

利用者への安心安全なサービスの提供と、施設の維持管理向上に努め、利活用を図る。

新たなレストランメニューの開発、新鮮な地元農産物の販売など、リピーターの確保に努めること。

《施設所管課が実施・検討する事項》

観光バスが定期的に立ち寄れる場所となるよう、旅行エージェントへのPRに努めること。

(1)基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）	
①合目的性・公平性・効果性	レストランや物産館として、地域住民をはじめ、周辺施設の利用者が訪れる場所となっている。
(2)業務内容	
① 機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）	レストランの他にカフェスペースを設け、昼食前後の時間帯にも利用できるよう、運営を工夫している。また、弁当の配達も行っている。
② 責任性・実行性（施設の運営体制や組織）	通常は調理1名、厨房2名、ホール係1～2名で運営し、週末には人員を増やし対応している。
③明瞭性・規律性（適正な事務や経理）	毎月の事務処理や事業報告書も適切に処理され、売上高の収納に関しても、適正に行われている。
④安全性（安全管理・緊急時等の対応）	利用者に対し安全利用に関する遵守事項等の周知が図られている。 また緊急時には、行政へ速やかに連絡できる体制が整っている。
⑤社会性（環境等への配慮）	施設内外の定期的な清掃を行い、節電や節水を心掛けている。
(3)事業収支	
① 経済性	経費コストの削減に努めている。
(4)団体の経営状態	
① 経営の健全性	指定管理開始後、収支状況については毎年赤字である。

施 設 概 要 調 書

1 施設の概要

施設名	鹿屋市吾平物産館		所管課：ふるさとPR課
所在地	鹿屋市吾平町上名5318番地4		設置年月日：H10.10
設置目的	鹿屋市の農林産物の付加価値を高め、生産及び販売活動と観光の振興に資するため		
設置の根拠 (法令、条例等)	鹿屋市地域特用林産物生産促進型施設条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積	2,939.78m ²
		延床面積	388.68m ²
		《有料》	
	《無料》		
事業概要	(1) 本市の観光物産の案内に関する業務 (2) 特産品等の展示・斡旋・販売に関する業務 (3) 物産館の維持管理に関する業務		

2 経営分析評価指標

① 事業収支	△1,745千円	④外部委託費比率	5.6%
② 利用料金比率	0%	⑤利用者あたり管理運営コスト	1,418円/一人
③ 人件費比率	51.5%	⑥利用者あたり自治体負担コスト	405円/一人

※ 少数点第2位四捨五入

3 運営状況

項目	実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
開館日数	4月1日～3月31日	4月1日～3月31日
開館時間	9:00～17:00	9:00～17:00
事業開催		

4 利用実績

項目		実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
貸し室等 利用回数	会議室1		
	会議室2		
	会議室3		
	計		
施設利用 人数	会議室1		
	会議室2		
	会議室3		
	計	24,740人	7,489人
相談件数			

講座参加者数		
合計	24,740人	7,489人

5 事業収支

(単位：千円)

項目		実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
貸し室等利用 収入	会議室 1		
	会議室 2		
	会議室 3		
	計		
その他料金収入			
自主事業収入			
指定管理料		3,024	3,040
その他収入		13,770	5,836
収入計（A）		16,794	8,876
事業費			
人件費		6,558	5,466
修繕費		300	805
通信運搬費		100	29
施設管理費		6,179	1,455
印刷製本費			
光熱水費		2,268	2,273
委託料		1,339	593
保険料		50	
租税			
雑費			
管理費			
支出計（B）		16,794	10,621
収支（A）－（B）		0	△1,745

指定管理者自己評価表

令和 2 年 6 月 11 日

指定管理者 株式会社 小僧寿し鹿屋

施設名 吾平物産館

確認事項		自己評価
履行確認	1 協定書、仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を行っているか	3・2・1
執行体制	2 人員の配置が適切であるか	3・2・1
	3 従業員に対し、業務に必要な研修や教育を適切に行っているか	3・2・1
	4 就業規則等を遵守し、雇用者の労働環境を確保しているか	3・2・1
	5 個人情報の取扱いは適切に行っているか	3・2・1
安全対策	6 危険箇所の把握及び点検を行い、利用者等の安全安心に努めているか	3・2・1
	7 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であるか（緊急連絡網や初動対応要領の作成等）	3・2・1
サービスの質	8 親切丁寧な接客に努めているか	3・2・1
	9 利用者からの苦情等に対し適切に対応しているか	3・2・1
	10 特定の者に有利又は不利な取扱いをしていないか	3・2・1
	11 サービス向上及び利用促進のための取組を行っているか	3・2・1
報告事項	12 利用者の満足度調査（聞き取りを含む）等を行っているか	3・2・1
	13 施設の破損及び異常について、速やかに対応し、市へ報告しているか	3・2・1
経営状況	14 利用者数や稼働率等は適切な水準であるか	3・2・1
	15 事業収支は妥当であるか	3・2・1
総合評価（所感）	<p>・周辺地域の会社や会合への弁当配達など、物産館外での売り上げアップにも努めた。</p> <p>・新型コロナウイルスの影響により、花見など客足が伸びるシーズンの売り上げが想定より落ち込み、全体の収支も厳しい状況となった。</p>	

【自己評価の採点基準】「3」…優 「2」…良 「1」…可

※ 総合評価（所感）の欄には、年間を通じた指定管理業務において評価できる点や改善点・反省点を踏まえた所感を記載すること。